



第 6 回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告書(発行日 2020 年 10 月 15 日)

DBJ は、DBJ サステナビリティボンドフレームワーク(以下、「フレームワーク」)に基づき、2020 年 10 月 15 日付で第 6 回 DBJ サステナビリティボンドを発行しました。

■フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン

- フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオンについての詳細は下記リンクをご確認ください。

DBJ サステナビリティボンドフレームワーク

<https://www.dbj.jp/en/pdf/ir/credit/sri/framework.pdf>

セカンドパーティーオピニオン(認証機関:ISS ESG)

<https://www.dbj.jp/en/pdf/ir/credit/sri/latest-opinion.pdf>

- DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、以下のカテゴリーから構成される適格ファイナンス(フレームワークの 4.1(調達資金の使途)にて定義)のいずれかに充当されることとしております。

【DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金に充当可能なプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	➤グリーンビルディング ➤再生可能エネルギー ➤クリーン交通 ➤エネルギー効率- DBJ 環境格付融資
災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー)	➤雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のために設計されたプログラム ➤手ごろな価格のベーシックインフラ- 送電網の改修(エネルギー効率 - エネルギー効率の高い送配電網) ➤社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資
ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー)	➤手ごろな価格の住宅 ➤必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア ➤社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

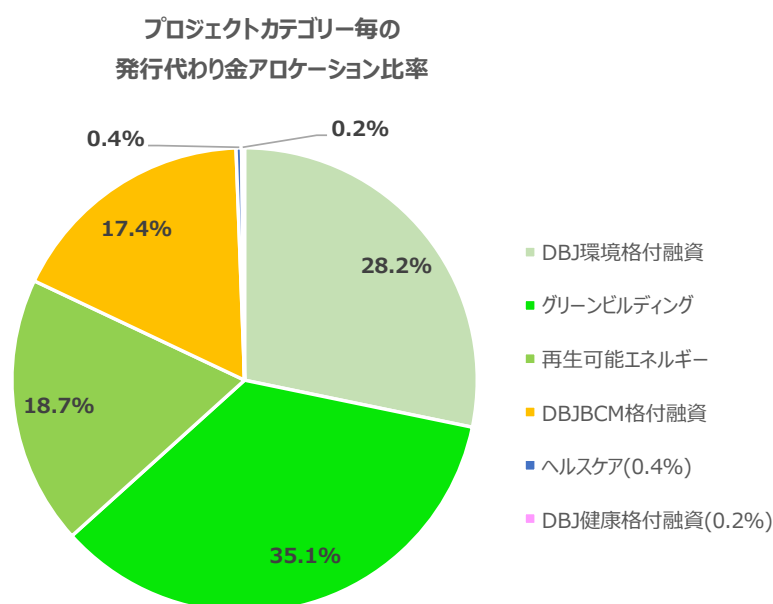
■第6回DBJサステナビリティボンド資金使途報告（概観）

- 第6回DBJサステナビリティボンドの発行代わり金は、下記6つのプロジェクトカテゴリーに充当を完了しております(2021年12月21日時点)。プロジェクトカテゴリー毎のアロケーション比率については下記パイチャートをご確認ください。
- 第6回DBJサステナビリティボンドの発行代わり金は、発行日時点(2020年10月15日時点)で既に実行済みの投融資に充てており、リファイナンス比率は100%となっております。
- 未充当金は、現金又はマネーマーケットで管理することとしておりますが、第6回DBJサステナビリティボンドの発行代わり金の未充当額は存在していません。

※調達資金の管理についてはフレームワークの4.3(調達資金の管理)をご確認ください

【第6回DBJサステナビリティボンドの発行代わり金を充当したプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ▶グリーンビルディング ▶再生可能エネルギー ▶エネルギー効率-DBJ環境格付融資
災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー)	▶社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資
ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ▶必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア ▶社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ健康経営格付融資



■第6回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告（詳細）

- 第6回 DBJ サステナビリティボンドに充当したプロジェクトカテゴリーについての詳細は下記の通りです。

① エネルギー効率- DBJ 環境格付融資

- DBJ 環境格付融資は、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定する「環境格付」の手法を用いた世界で初めての融資メニューです。

- セクター毎の案件数

製造業	3 件
運輸業、郵便業	1 件
小売業	1 件
物品賃貸業	1 件
合計	6 件

認証取得年月	2017/10~2020/3
--------	----------------

- 対象企業例①

取引先	イオン(株)
本社	千葉県千葉市
業種	小売業
認証取得時期	2020 年
環境格付	A ランク
融資通貨	円
URL	https://www.dbj-sustainability-rating.jp/news/files/6c21ec1ea6cefff15477fc48fca6a60d_1.pdf

【評価ポイント】

- (1) グループ CEO と全執行役にて組織される「イオン・マネジメントコミッティ」を中心としたグループ横断的な体制の下、外部有識者とのエンゲージメントを活用しながら、持続可能な社会の実現と自社グループの成長の両立を図るための重点課題(マテリアリティ)を特定し、高度なサステナビリティ経営を展開している点

- (2) 気候変動リスクについて、複数のシナリオから自社の財務面に与える影響度分析(シナリオ分析)を行い、分析内容を統合報告書「AEON REPORT2019」にて公表をする等、産業界に先駆けた気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)への対応を推進している点

- (3) 「イオン脱炭素ビジョン 2050」の策定に加え、中間目標として SBT の認定を受けた 2030 年度の CO2 排出削減量目標を定めて、独自の環境配慮型商品・施設の導入を進める等の具体的な活動を通して、脱炭素社会の実現に向けた積極的な取り組みを展開している点



イオンタウン湘南(神奈川県)



イオンモール座間(神奈川県)



➤ 対象企業例②

取引先	リコーリース(株)
本社	東京都千代田区
業種	その他金融業
認証取得時期	2019年
環境格付	Aランク
融資通貨	円
URL	https://www.dbj-sustainability-rating.jp/news/files/62b17c426f59822aefe097003519a327.pdf

【評価ポイント】

- (1) 従来の省エネルギー製品のリース取扱いに加え、新たに環境・エネルギー営業部を設立し、再生可能エネルギーや環境負荷低減サービスの普及拡大に向けて一層注力すべく、体制を整えている点
- (2) 4つの重要分野に対してSDGsコミットメントを策定した上で、ソーシャルイノベーション本部を中心に、集合住宅の再生・活性化へ資する商品開発やシェアリングビジネスの展開等社外との連携を加速し、事業を通じた社会課題の解決をする“「リース」の先へ”のビジョン実現に取り組んでいる点
- (3) 上記ビジョンの達成に向けて、各職務に必要なマインド・スキル・知識や技術を定義し、プロフェッショナル人材や新事業の展開に必要となる有資格者等の育成計画を策定し、アビリティマップを活用しながら人材育成に取り組んでいる点



長崎県五島市の太陽光発電所



後継者育成プログラム「RL みらい塾」

② グリーンビルディング

②-(1) DBJ Green Building 認証制度 において3つ星、4つ星又は5つ星評価を取得した建物に対する新規実行又はリファイナンス資金

- DBJ Green Building 認証とは、環境・社会配慮の観点から物件を認証する、DBJ が提供する物件認証制度です。DBJ Green Building 認証では、環境、快適性、防犯・防災、地域・景観、ステークホルダーとの連携等の観点から物件を評価します (DBJ Green Building 認証についての詳細は、リンク(<http://igb.jp/>)をご覧ください)。

案件数	3 件
認証取得年度	2017~2018 年度

②-(2) Global Real Estate Sustainability Benchmark (グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク) (GRESB) の「グリーンスター」評価を獲得した企業、建物、不動産又は REIT に対する新規実行又はリファイナンス資金

- GRESB とは、2009 年に欧州の主要な年金基金を中心に創設された不動産セクターの環境・社会・ガバナンス (ESG) 配慮を測る年次のベンチマーク評価です。世界中の不動産会社・運用機関に対して毎年実施されている GRESB 調査は、不動産会社・REIT・ファンドごとのサステナビリティへの取り組みを評価するという特徴を有しており、不動産会社・運用機関・投資家メンバー等が投融資先を選別するプロセスにおいて同調査結果を利用しています (GRESB の詳細は、リンク(<https://gresb.com/>)をご覧ください)。DBJ は、2014 年 10 月に日本で初めて GRESB の投資家メンバーに参加し、2016 年 9 月には本邦会社として初めて GRESB Advisory Board に就任しています。

案件数	19 件
認証取得年度	2017~2020 年度

②-(3) CASBEE 又は BELS の上位 3 段階の評価を取得した建物に対する新規実行又はリファイナンス資金

- CASBEE 及び BELS についての詳細は下記リンクをご確認ください。

CASBEE

https://www.ibec.or.jp/CASBEE/about_cas.htm

BELS

<https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/info.html>

案件数	1 件(物流)
認証取得年度	2017 年度(CASBEE A ランク)

③ 再生可能エネルギー

- CO2 削減に係る環境インパクト

カテゴリー	案件数	年間発電総量*	推定 CO ₂ 削減効果/年*
太陽光	2 件	59,006,669 kWh	31,868 t-CO ₂ **
合計	同上	同上	同上

* 総プロジェクトコストに於ける DBJ のファイナンス割合を考慮して算出した当行寄与分

**当行寄与分、国際エネルギー機関(IEA)、資源エネルギー庁開示の係数を元に推計

④ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資

➤ DBJ BCM 格付融資は、企業の防災対策、事業継続対策、危機管理経営等を評点化し、優れた企業を選定する「BCM 格付」の手法を用いた世界で初めての融資メニューです。

➤ セクター毎の案件数

製造業	3 件
電気・ガス・熱供給・水道業	3 件
情報通信業	2 件
運輸業、郵便業	8 件
小売業	1 件
不動産業	2 件
物品賃貸業	2 件
合計	21 件

認証取得年月	2017/11~2018/7
--------	----------------

⑤ 必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア

案件数	2 件
サブセクター分布	病院・診療所 2 件
融資対象病院・診療所の病床数合計	749 床

⑥ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

➤ DBJ 健康経営格付融資は、従業員の健康配慮への取り組みに優れた企業を評価・選定する「健康経営格付」の手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

➤ セクター毎の案件数

電気・ガス・熱供給・水道業	1 件
運輸業、郵便業	1 件
合計	2 件

認証取得年月	2017/11~2018/2
--------	----------------

(2021 年 12 月 21 日現在)